

公 表 日

平成29年 9月26日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	D地区海浜部飛砂調査及び対策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長 森口 俊宏 福岡市東区大字西戸崎18-25
契約年月日	平成29年 9月26日
契約業者名	(一財) 日本緑化センター
契約業者の住所	東京都港区赤坂1-9-13
契約金額	11,145,600円(税込み)
予定価格	11,178,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 9月27日
履行期間(至)	平成30年 3月30日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 D 地区海浜部飛砂調査及び対策検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園
3. 契約の相手方 住 所：東京都港区赤坂1丁目9番13号  
会社名：一般財団法人 日本緑化センター  
電 話：(03)3585-3561
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、D地区海浜部において、海岸林造成の阻害要因となっている飛砂の動態を把握し、有識者の意見を踏まえて、飛砂対策として造成した土堤の表面保護策の検討及び今後造成予定の土堤の配置の検証を行うとともに、土堤造成後の飛砂の動態を把握するための簡易なモニタリング調査手法の検討を行う業務である。

#### 2) 業務の内容

飛砂動態把握 1式  
土堤表面の保護策検討 1式  
土堤配置の検証 1式  
飛砂動態把握簡易モニタリング手法検討 1式  
学識経験者等による懇談会の開催 1式  
報告書作成 1式

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「配置予定技術者の資格及び実績等」の専門技術力は優れた評価であり、特定テーマの「D地区海浜部において造成した土堤における、周辺環境へ配慮した、経済的かつ有効性の高い表面保護策の検討にあたっての留意点について」に対する技術提案について与条件との整合性がとれ、着眼点、問題点、解決方法等が記載され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

国営海の中道海浜公園事務所 調査設計課長